

平成29年6月22日

千葉市長 熊谷 俊人 様

千葉市公園等活用事業者選定委員会

委員長 榛澤 芳雄

「稲毛海浜公園施設リニューアル整備・運営事業」に係る業務の企画提案書の評価について

標記の件について、平成29年6月16日開催の平成29年度第1回千葉市公園等活用事業者選定委員会における審議の結果を、下記のとおり報告します。

記

1 各提案内容に対する評価・意見

	提案内容
1	アウトドアフィットネス
2	施設のバリューアップリニューアル
3	公園リノベーション稼げる公園
4	I N A G E S U N S E T B E A C H P A R K
5	～海・街・人～安らぎと賑わいのある海辺の創出
6	園内の回遊性創出・アクセス強化
7	いつまでも楽しい公園・いつまでもあり続ける公園

提案1 アウトドアフィットネス

- (1) コンセプトが明確で興味深い提案である。
- (2) アスレチック施設や合宿施設等、提案内容は既存の公園で行えるものであり、海辺を生かした提案とは言い難い。
- (3) 既存施設を改修し、宿泊施設とすることはコスト面で効果的である。

提案2 施設のバリューアップリニューアル

- (1) 既存施設を改修して事業を実施する計画であり、市の負担が少ない堅実な提案であるが、10年先を見越しているとは言い難い。
- (2) 新しいコンテンツがあまりなく、都市公園としての資源活用が提案されていない。
- (3) 今後の維持補修費の見積額に不安があるため、市の負担額について注意が必要である。

提案3 公園リノベーション稼げる公園

- (1) 公園全体をイメージするコンセプトが感じられない。
- (2) 提案内容は、個別に判断すると集客に繋がる提案である。
- (3) 施設改修に対する投資は提案されていない。今後の施設改修について、市の負担額も含め十分な協議が必要である。

提案4 INAGE SUNSET BEACH PARK

- (1) 白砂の導入を始めとした、非常にインパクトが強く、ビーチのイメージアップにつながる理想的な提案である。
- (2) 市の投資額が多額であり、市民の理解を得られるか懸念される。
- (3) 白砂の導入については慎重に検討していただきたい。

提案5 ～海・街・人～安らぎと賑わいのある海辺の創出

- (1) 賑わいの演出が弱く、集客力に不安がある。
- (2) 市の負担額について注意が必要である。

提案6 園内の回遊性創出・アクセス強化

- (1) バス停を設置する場合は、海からの風や防犯に配慮していただきたい。

提案7 いつまでも楽しい公園・いつまでもあり続ける公園

- (1) 巨大迷路等面白い提案である。設置の際は、海浜の景観に配慮をしていただきたい。
- (2) 他都市の公園であってもいい提案であり、稲毛海浜公園らしさの工夫が必要である。

2 総括意見

- (1) かなり思い切った公募の条件と、これだけの提案があったことは、たいへん評価できる。
- (2) 20年後も、市民に愛され市民の誇りとなるような価値ある財産となるよう、市も応分の投資を行い、官民力をあわせて事業を実施していただきたい。
- (3) 全体のコンセプトは重要であり、複数の提案を採用する場合は、全体の「プロモーション」・「ブランディング」の統一を図りづらいため、慎重に対応していただきたい。
- (4) 施設を作る場合は、維持費に留意する必要がある。
- (5) 連合体の場合は、責任体制を明確にする必要がある。
- (6) 契約にあたっては、財務諸表等の資料をもとに、市として慎重に分析するべきである。